

## 2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	LCA 小委員会	主 査 名：磯部 孝行 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：野城 智也
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	初年度：1) 国内外における LCA 評価を用いた各認証制度、規格の調査 2) AIJ-LCA ツール、データベースの改定 3) BIM を用いた LCA 評価手法の基礎的検証 2 年度：4) 建物の LCA 指針の改定	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：磯部 孝行 (武蔵野大学)、幹事：鈴木 好幸 (安藤間) 委員：雨宮 沙耶 (清水建設)、伊香賀 俊治 (慶應義塾大)、伊藤 優 (戸田建設)、木原 勇信 (鹿島建設)、小林 謙介 (県立広島大)、鈴木 道哉 (東北学院大学)、多葉井 宏 (竹中工務店)、近田 智也 (積水ハウス)、外岡 豊 (埼玉大)、李 柱国 (山口大)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2021 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/s5/">http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/s5/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1) 現在、AIJ-LCA ツール及びデータベースの改定作業を進め、概ね対応ができ公開に向けた準備を進めている段階である。 2) 2022 年の 3 月に開催される LCA 学会研究発表会に小委員会の活動成果として LCA 指針、ツール、データベースの改定に関連する報告を計画している。 3) BIM を用いた LCA 評価実施に向け 360° カメラによる 3D モデリングを参考に既存建物の BIM 化を行った。今後、同モデルによる LCA 評価を実施し、モデリングの手法などを含めた LCA 評価手法を検証していく計画である。 以上、LCA 指針改定に向けた作業および BIM を用いた LCA 評価手法の検証は概ね計画どおりの進捗である。
委員会活動の問題点・課題	昨今、建物の LCA に関する社会ニーズが高まっているため、AIJ-LCA ツール、データベースの改定について情報発信を積極的に行うとともに、社会での活用事例などの情報を集約することに努め、社会ニーズへの対応についても検討する。